

はじめに



地球温暖化や生物多様性など、昨今の環境問題は一層グローバル化し、ともすると私たちの生活とは遠い話になりがちです。しかし、このような地球規模での課題こそ、地域レベルでの行動を一つ一つ積み重ね、大きな力につなげることが、何よりも大切であると思っています。

昨年の10月に名古屋市で開催された「生物多様性条約締約国会議(COP10)」は、皆様の記憶に新しいところだと思います。私はこの会議を通じて、市民力を誇る大都市横浜こそ、生物多様性の保全について先導的な役割を果たすべきであると決意を新たにしました。

また、昨年の11月にはパシフィコ横浜で「アジア太平洋経済協力(APEC)」が開催されました。企業の皆様との連携により、各国・地域からの会議関係者等を対象にした様々なエクスカージョン(視察)を実施し、スマートグリッドなど新たな環境への挑戦や技術力に直に触れていただく素晴らしい機会となりました。また、多くの市民の皆様ボランティアとして活躍していただき、ここでも横浜市民の「行動力」が発揮されました。

環境への取組は、すぐに成果が現れるものではありません。たとえ小さな種でも、みんなで大切に育てていくことで、後世に花開く横浜の財産となります。

本書は、平成21年度の横浜の環境について取りまとめたものです。一人でも多くの方にお読みいただき、横浜の素晴らしい環境を次世代へつないでいけるよう、市民、企業の皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。

横浜市長 林 文子